

子育てプリプリ

毎月第一金曜日(第二金曜日の月もあり)の午前10時半より、王子地域福祉センター二階で活動している子育てサークルです。

コロナ禍による参加制限もありましたが、令和五年八月現在では十五組の親子さんに参加していただいております。対象のお子さんは、0歳から二歳ですが、お兄ちゃん、お姉ちゃんも内容によつて参加OKです。プログラムは、月毎にさまざま、楽器をたくさん鳴らして遊んだり、手形足形をスタンプして二つのアート作品に仕上げたり、ゆつたりとお母さんのおひざの上でわらべ歌や絵本を読み聞かせてもらったり、保育士さんと遊んだり、人形劇を楽しみなど、お子さんが五感で楽しめる内容を工夫しています。



「ベビーダンス」
ママに抱っこされて一緒にダンス。癒しの音楽とリズムにのって、ママも赤ちゃんもリラックス。

また、保健師さんや、子育てコーディネーターさん、区役所の子育て担当の皆様にもご協力いただいで、お母さん方のちよつとした日々の悩みや、お仕事への復帰、保育園情報なども相談できる場でもあります。そして、何より、同じ年頃のお子さんを持つお母さん同士、気軽な交流の場となつていくこともとても嬉しい事だと思つています。地域のの方々もリユースの洋服の提供をしてくださったり、受付での「かわいねえ!」という声かけをいただいで、なごやかな雰囲気活動できています。これからは、その内容にお母さん方の生の声をもつと生かし、ご希望をダイレクトに表現できるような協力していければ・・・とお声がけをしていきたいと思つてます。



◎灘区子育て情報誌「おひさまだより」の子育てサークル情報に掲載

- ◎要申込 先着順 15組
- ◎対象...就学前までのお子様と保護者
- ◎場所...王子地域福祉センター (阪急王子公園駅東口徒歩2分)
- ◎申込連絡先
- QRコードからLINEのオープンチャットに参加申し込みをしてください。当日空きがあれば、当日申し込みも可能ですが人数制限があります。
- *参加費 1回 100円 / 一家族 (保険料含む)

後期行事予定

- 9月・『ふれまち王子』第51号発行
- ・親子等多世代交流体験型事業
- 「あいな里山公園」で里山体験をしよう!
- 11月・壮年層「健康教室」
- 11月・幼年層「健康教室」
- 11月・第23回文化祭
- 2月・カルタ会
- 2月・グラウンドゴルフ大会
- 3月・『ふれまち王子』第52号発行
- ・高齢者層「健康教室」

お知らせ

文化祭の作品募集
文化祭は十一月四日(土)、五日(日)に開催を予定しています。地域の皆様による絵画、書、手芸、工芸、写真など作品の展示をお待ちしています。(未発表の作品)申し込み用紙と詳細については、十月一日付けの「広報こうべ」と一緒に配布します。

うこんの桜まつり
四月十五日(土)開催される予定でした「うこんの桜まつり」は、雨天のため、残念ながら中止となりました。来春の桜まつりは、

ふれまち王子

新委員長あいさつ

伊澤 のり子



令和五年、六年の二年間、王子ふれあいのまちづくり協議会の委員長を務めることになりました。

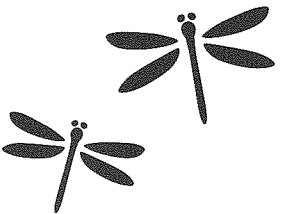
この王子地域福祉センターが一九九六年十二月に開館した時はコーラスのメンバーの一人として、歌でお祝いをし、地域の皆様と共に喜びました。その後、四十歳代で地域の子育て事業の手伝いを始め、様々な事業に関わらせていただいであります。

発足当時は協議会のメンバーは若かったのですが、年月は私達を否応なく、年を重ね

ねさせます。今、若い力を必要とする現状です。地域の絆や見守りを深めるため、委員全員でいろいろな行事の企画・運営を実施してまいります。特にセンターの存在意義を発揮できる、春の「うこんの桜まつり」と、秋の「文化祭」があります。委員一同、入念に計画を立て、近隣の幼稚園、児童館、上野中学校吹奏楽部と、地域ぐるみで実施する桜まつりは、今年に残念ながら、雨で中止となりました。秋十一月には、文化祭を予定しております。是非、センターへお立ち寄りください。その他にも地域のつながりの輪の一環で「ふれあい喫茶」「唱歌の会」「スマホ操作を学ぶ相談会」など、また、「小学生向けプログラミング教室」や「親子等多世

発行所
王子ふれあいのまちづくり協議会
〒657-0825
神戸市灘区中原通7丁目5番1号
電話 078-881-9587
発行者 伊澤のり子
編集者 広報部社
印刷所 旭成社
神戸市中央区琴ノ緒町1-5-9
電話 078-222-5800

代交流体験型事業」「子育てサークル」など、若い地域の方々にも興味、関心を寄せていただきたいと、委員一同常に思っております。上野地区・原田地区のちよつと真ん中に位置するこのセンターは、地域の方がとても利用しやすく、地域交流活動の拠点として立地条件も良いです。ぜひ、若い方々を含め、地域の皆様が、このセンターがもつ、地域交流活動の場の役割を大いに活用して、運営を含めご協力いただけるよう切に願っております。今後とも地域の皆様のご支援ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。



令和五年度役員紹介	
委員長	伊澤のり子
副委員長	能仁 章夫
萩原 千尋	堤 貴美子
松浦 昌芳	木村 信代
山島 恵子	山島 和則
房安 和則	新島 政恵
和智代美	萩原孝治郎
望月 一郎	坂東 重光
鶴崎 宏	奥居 久一
宮田 芳郎	久保 重美
藤岡 豊子	上弘 淳子
柴田美智子	椎屋あかね
永嶋 明子	山本三矢子
芦田 孝子	

コロナ感染防止対策の規定にそつてご利用されるようお願いいたします。

王子地域福祉センター利用方法ときまり

- ☆利用ご希望の方は、センターへお申込み下さい。電話での受付は致しておりません。
- ☆次の場合は、利用できません。営利目的の利用、冠婚葬祭など個人的な利用、宗教活動、政治活動のための利用。その他、ふれあいのまちづくり協議会が不適当と認められたもの。
- ☆休館日・日曜日、祝祭日、お盆、年末年始、警報発令時(但し、センターの都合により休館することがあります。)

利用時間と運営協力金

利用時間	午前 9:30 ~ 12:30	午後 1:00 ~ 4:00	夜間 5:30 ~ 8:30
使用料	1,800円	1,800円	1,800円

クイズ

お天気にも恵まれて、うこんの桜の木の下で皆様と集えることを楽しみにしています。

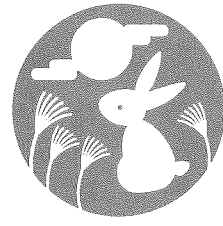
- リスト
- ①月 ②水 ③金

- ①前
- ②志
- ③名
- ④雨
- ⑤?

地域の夏まつりが一斉に再開し、子どもたちや地域の皆様の笑顔に出会えた夏も終わりました。厳しい夏も少しづつやわらぎ、新米や滋養のある野菜が美味しくなる実りの季節を迎えます。夏の疲れを癒し、秋の味覚を満喫したいですね。「ふれまち王子」第51号も皆様のご協力のおかげをもちまして無事発行することができました。ありがとうございます。季節の変わり目、どうぞご自愛ください。

編集後記

紙面の案内



- 1面 ・新委員長あいさつ・令和5年度役員紹介
- 2面 ・壮年層「健康体操教室」・ふれあい喫茶・クイズの答え
- 3面 ・コロナ禍を乗り越えて地域の夏まつり&盆踊り再開!! レポート
- 4面 ・子育てサークルプリプリ・後期行事予定・お知らせ・クイズ
- ・センター利用方法ときまり・編集後記

センター行事

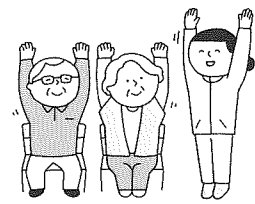
壮年層

「健康体操教室」

～参加者体験記～

昨年につづき今年も王子ふれあいのまちづくり協議会主催の壮年層「健康体操教室」が令和五年七月十一日(火)センター二階で開催されました。昨年同様、講師佐竹由美先生ご指導のもと今年は十九名が参加し、午前十時から約一時間半、健康体操を行いました。普段はわかっていても気がついていないであろう自分自身の姿勢についての説明をしていただきました。一つ一つもつとも、とうなづきながら、まず肩こりの対処方法から教わりました。首、胸、手、足などを順番にほぐしながら途中二

回の休憩があり、脳トレ問題(一分半で八つのまちがい探し)にも取り組み、皆様、なんなくこなされていきました。梅雨の晴れ間のひとときではありましたが、気持ちのいい汗をかきながら皆様一生懸命がんばっておられました。家の中、ふとんの中、お風呂の中でも出来る体操だったので、暇な時、気がついた時にでもやってみようと思っただけですが、継続が大切だと思います。最後に、家に帰るまで特に転ばないように、とごあいさつがあり、無事終わりました。



固まっていた背中、胸がほぐれて、いい気持ち。

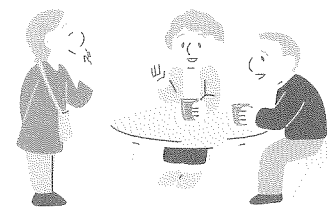
ふれあい喫茶

美味しいコーヒーとおしゃべりでホッと一息

王子地域福祉センターの二階で、毎月第四土曜日に開かれる「ふれあい喫茶」をご存知でしょうか?地域住民の方同士が、ふれあいを深め、仲間づくりの場をめざして、センター発足以来、地域の憩いの場としてシニア世代の皆様が親しまれてきた喫茶スペースです。参加費お一人百円でお飲み物(コーヒーまたは紅茶)とお菓子を召し上がっていただきながら、隣り合わせの地域の方同士がなごやかに話しを楽しんでいます。センター二階は、明るく広々として快適。大窓からは阪急王子公園駅、原田児童館公園、川沿いの

クイズの答え

うこんの桜並木の緑が見渡せ、ゆったりとくつろいでいただけます。「王子地域福祉センター」でちよつとお茶してみませんか。皆様のお越しをお待ちしています。



手まりな? 雨日五 雨日二 多雨四 多雨三 多雨一 多雨六 多雨七 多雨八 多雨九 多雨十 多雨十一 多雨十二 多雨十三 多雨十四 多雨十五 多雨十六 多雨十七 多雨十八 多雨十九 多雨二十 多雨二十一 多雨二十二 多雨二十三 多雨二十四 多雨二十五 多雨二十六 多雨二十七 多雨二十八 多雨二十九 多雨三十 多雨三十一 多雨三十二 多雨三十三 多雨三十四 多雨三十五 多雨三十六 多雨三十七 多雨三十八 多雨三十九 多雨四十 多雨四十一 多雨四十二 多雨四十三 多雨四十四 多雨四十五 多雨四十六 多雨四十七 多雨四十八 多雨四十九 多雨五十 多雨五十一 多雨五十二 多雨五十三 多雨五十四 多雨五十五 多雨五十六 多雨五十七 多雨五十八 多雨五十九 多雨六十 多雨六十一 多雨六十二 多雨六十三 多雨六十四 多雨六十五 多雨六十六 多雨六十七 多雨六十八 多雨六十九 多雨七十 多雨七十一 多雨七十二 多雨七十三 多雨七十四 多雨七十五 多雨七十六 多雨七十七 多雨七十八 多雨七十九 多雨八十 多雨八十一 多雨八十二 多雨八十三 多雨八十四 多雨八十五 多雨八十六 多雨八十七 多雨八十八 多雨八十九 多雨九十 多雨九十一 多雨九十二 多雨九十三 多雨九十四 多雨九十五 多雨九十六 多雨九十七 多雨九十八 多雨九十九 多雨百

コロナ禍を乗り越えて 上野・原田地区 夏まつり&盆踊りが元気に再開!!

新型コロナウイルスの影響で中止や規模縮小を余儀なくされていた地域の夏まつりが今夏は、各地で一気に再開しました。

「王子地域福祉センター」を地域交流の拠点におく上野・原田地区においても小学校、児童館、自治会などで夏まつりや、盆踊りをコロナ禍前に戻そう、という地域の方々の思いが各所のおまつりをけん引していました。にぎやかに開催された地域のおまつりをレポート!

福住夏まつり 盆踊り

コロナ禍や雨天のため中止を余儀なくされてきた福住の盆踊りが、8月5日午後6時半、6年ぶりに開催されました。オープニングを飾ったのは、福住小の子どもたちによるソーラン節の勇壮な演舞。

子どもたちの元気なエネルギーを受け取り、地域の婦人会の先導による盆踊りが始まると、大人も子どもも踊りの輪の中へ。福住夏まつり実行委員会の竹 奨太 実行委員長が福住夏まつりの再開の喜びを述べ「上野・原田地区の子どもたちのために今日はだんじり囃子を打ち鳴らします!」と力強くあいさつした後、宮西会・上野だんじりの鳴り物の若手メンバーと華方(はながた)によるだんじり囃子が夏の夜空に鳴り響きまつりを盛り上げました。

盆踊りに初めて参加した小学生の保護者からは「福住小の子どもたちが盆踊りを体験しないまま卒業するのは、かわいそうだと思っていたので、この夏はよい思い出ができてよかったです」という声もありました。



だんじり囃子にテンションも上がります

上野児童館夏まつり

同日午前10時から、上野児童館(坂東重光館長)で夏まつりが開催され、学童保育に通う児童をはじめ地域の子どもたち140名以上が参加。指導員の先生や地域のボランティアの方が見守る中、子どもたちも模擬店のお当番さんとしての役割をしっかりとこなし、模擬店めぐりも大いに楽しんでいました。



スーパーボール、山盛りゲット!



小さいお子さんも輪投げバスケットに挑戦!

原田児童館夏まつり

王子地域福祉センターの西側に位置する原田児童館(鶴崎 宏館長)においても同日、午前10時より夏まつりが開催。原田地区民児協の皆さんや婦人会、自治会、地域のボランティアの方々と児童館職員の皆さんが協力され、あめすくいやポップコーン、わたがし、かき氷など、夏まつりには欠かせない飲食模擬店を展開。手芸や製作コーナーの他に子どもたちに人気を呼んでいたのが、水鉄砲を使つて的を撃ち抜くゲーム。炎天下の屋外で地域の子どもの笑顔が弾けていました。



涼感たっぷり射的あてゲーム

上野北部自治会七夕まつり

上野地区の最北部、摩耶ケーブル下に位置する上野北部自治会(柳田 忠会長)の七夕まつりは7月2日午後4時から、みのお公園で開催されました。会場内には、毎年、住民の方から提供される大きな七夕の笹が設置され、参加者がそれぞれ願い事を笹に吊るしたり、七夕飾りをその場で製作、コーナには子どもたちが、あふれていました。大きなフランクフルトや、たこせん、ポップコーン、わたがしなど、子どもたちの笑顔が思い浮かべ、飲食模擬店を今夏は復活させました。自治会役員と住民ボランティアスタッフが力を合わせ、今年も大盛況。

この七夕まつりは、約20年ほど前、当時の自治会長で現在は自治会顧問の能仁章夫さんの発案で子どもたちが楽しめる行事として始まったそうです。この日も七夕の夕べに200名以上の地域の子どもや大人が集い交流の輪が広がりました。



一番人気は、おもちゃくじ! ヨーヨー・スーパーボールすくい・餅つきも盛りだくさん